

No.58

2019年2月号

はく あい

# 博愛



## 新年にあたってのご挨拶

前橋赤十字病院 院長 中野 実

新年あけましておめでとうございます。

昨年6月の新築移転の際には、新・旧病院の近隣住民の方々をはじめ、多くの関係機関にご協力をいただき、患者さんの移送を無事終えることができましたことを心より感謝申し上げます。

新病院は、「救急医療・災害医療・がん医療などの高度急性期医療」と「社会的要請に応える医療」の充実、および外来・入院環境の向上を図る建設がなされ、様々な新システムも導入いたしました。しかし、現時点では、患者さん・職員ともに、現在の建物配置やシステム変更十分に慣れていないために、かえって患者さんやご家族の皆さまにご迷惑をおかけしている部分もあるかと思えます。

また、設計・建設および机上の構想段階では「良かれ」と思っても、実際に現場を稼働してみても初めて判明する不都合・不便も多く見受けられます。これらの不都合・不便ひとつひとつをすべて改善して、はじめて「新病院への移転が完了」と言えるのかかもしれません。

1、2年間程度が経過するまでは、多々ご不便をお掛けするかと思いますが、ご理解いただければ幸いです。また、「こうしたらどうか」「ここはおかしいのではないか」「ここが不便だ」などお気づきの点がありましたら、改善の良い契機となりますので、投書箱にご意見をいただければ有難いです。

今後も、群馬県民にとっての県立総合病院のような役割を、また前橋市民にとっての市民病院のような役割を、果たしていけるように努力してまいりますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

### 「理念」と「基本方針」

「理 念」 私たちは人道・博愛の赤十字精神にのっとり、人間の尊厳を重んじ、生命と健康を守ります。

「基本方針」

- 1.患者さんの権利と意思を尊重し、安全な医療を提供します。
- 2.災害・救急医療、急性期医療を担うことによって地域医療に貢献します。
- 3.保健・福祉・医療機関と連携し、総合力を活かした高度医療を行います。
- 4.日々研鑽に努め、地域に開かれた教育・研修環境を提供します。
- 5.健全な経営基盤の維持に努めます。

「患者さんの権利」

- 1.(インフォームドコンセント) 診療の内容や危険性、回復の可能性についてわかりやすく説明を受け、納得し、同意した上で医療を受けることができる。
- 2.(セカンドオピニオン) 主治医以外の医師から意見を求めることができる。
- 3.(プライバシー保護) 患者さんの個人情報を守られる。
- 4.(リビングウィル) 自らの意思にもとづいて医療行為を選択することができる。
- 5.(カルテ開示) 治療記録の内容により自己の状態や医療内容について知り、情報を得ることができる。

「患者さんへのお願い」

- 1.ご自身の現在の症状とこれまでの治療の経過など、できるだけ正しくお伝えください。
- 2.医療の安全性を高めるため、疑問がある場合には職員に遠慮なくお尋ねください。
- 3.感染に対する予防として手洗いとマスクの使用をお願いしています。
- 4.暴言・暴力など他人への迷惑行為があった場合には診療をお断りすることがあります。
- 5.当院は地域医療を担う人材を育成していますので、ご理解とご協力をお願いします。

放射線治療科 部長 清原浩樹

新病院に移転し、放射線治療センターに放射線治療の2台目の装置として「サイバーナイフ (Accuray 社製 CyberKnife® M 6)」が新規導入されました。サイバーナイフはがんに対する定位放射線治療の装置で、日本国内では38番目、群馬県内では初めての導入です。ここでは、サイバーナイフを用いたがん放射線治療について、ご紹介いたします。

## ■「定位放射線治療」とは

定位放射線治療は、高精度放射線治療のひとつで、がんの病変にごく小さい照射範囲の放射線 (X線) を多方向から線量を集中的に照射する治療方法です。「照射中心の固定精度が、頭頸部に対する治療については2mm以内、体幹部については5mm以内であるもの」と定義され、保険適応となっています。

従来のX線を用いた根治的放射線治療の際には、がんの病変範囲に加えて、その周囲に予防的な領域 (がんが顕微鏡的に存在しているおそれのある範囲) を含む照射範囲に対して、1回1.8~2 Gy (グレイ) の線量を30数回前後照射することが一般的です (疾患や患者さんの状態等により様々です)。その場合、週5回法 (平日に照射・土日祝日は休み) で6~8週間程度の治療期間を必要とします。

一方、定位放射線治療の場合、がんの病変に局限したより狭い範囲に照射することにより周囲臓器・組織への線量をできるだけ減らし、重篤な副作用が発生するリスクを下げる試みが可能です。同時に、狙った範囲に従来の方法より高い線量を投与することで、がん病変そのものに対する治療の効果 (局所効果) を高めることが期待できます。また、

治療にかかる期間は数日から長くても2週間程度までと、従来の放射線治療より短縮されます。

現在、定位放射線治療は図1に示した疾患で保険適応となっています。

定位放射線治療が保険適応となる疾患	
<b>頭頸部病変 (頭蓋内病変を含む)</b>	
・悪性脳腫瘍 (転移性脳腫瘍、神経膠腫など)	
・良性脳腫瘍 (聴神経腫瘍、髄膜腫、下垂体腫瘍、頭蓋咽頭腫など)	
・頭頸部がん	
・脳血管疾患 (脳動静脈奇形など)	
<b>体幹部病変</b>	
・原発性肺癌 (直径5cm以内、転移がない場合)	
・原発性肝癌 (直径5cm以内、転移がない場合)	
・転移性肺癌 (3個以内、他に転移がない場合)	
・転移性肝癌 (3個以内、他に転移がない場合)	
・前立腺癌 (転移のない限局性がんの場合)	
・原発性腎癌	
・脊髄動静脈奇形	

図1 サイバーナイフの保険適応

## ■サイバーナイフは従来の放射線治療となりが違うか?

病院移転前から継続して使用している1台目のリニアック治療装置 (Varian 社製 Clinac® iX) でも定位放射線治療は可能で、症例数は多くありませんでしたが、実施していました。

サイバーナイフを用いた定位放射線治療が、他の放射線治療装置を用いた場合と異なるところは、大きく二つあります。

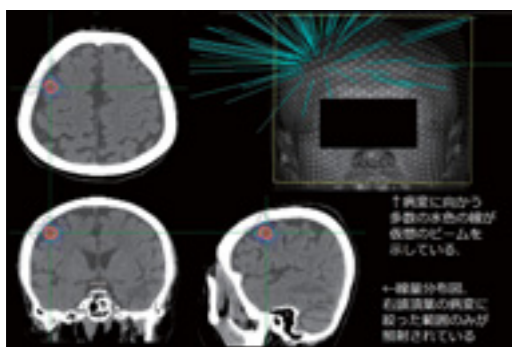


図2 転移性脳腫瘍に対するサイバーナイフ治療症例の線量分布図

一つ目は、患者さんにとって侵襲的な痛みを伴う固定の必要がないことです。サイバーナイフは、治療中に一定時間ごと (30~60秒ごと) にX線撮影を用いて、患者さんおよび標的となる病変の位置や動きを確認できます。そうして得られた位置情報に基づき、照射する位置を自動的に照合することが可能です。したがって、観血的な処置を伴う固定を行う必要がなく、患者さんの呼吸や不随意的な動きによるずれ、病変位置の移動に対応して照射が可能です。

二つ目は、照射の方向を選択する自由度が高いことです。通常のリニアック治療装置では円周上の点からのみ照射可能なので、身体の軸に対して斜め方向から照射する場合には患者さんをベッドごと移動させる必要があります。一方、サイバーナイフでは、ロボットアームを用いて自由な方向からの照射を行うことができるため、3次元的に様々な方向から (100本前後)、患者さんを動かさずことなく照射可能です。それにより患者さんが楽でかつ安定するのはもとより、機器のスムーズな運用も可能になります。



当院のサイバーナイフ治療室

## ■当院でのサイバーナイフの運用

2018年9月4日に1例目の患者さんの治療を開始して以来、2018年12月末までに26例32病変の治療を行いました。当院内の各診療科からの紹介の患者が13例、がん診療連携拠点病院を含む群馬県内の病院からの紹介が13例でした。現在は頭頸部腫瘍 (脳・頭頸部腫瘍) と肺腫瘍に対して治療を開始しています。今後、前立腺癌や肝腫瘍に対する定位放射線治療も実施できるよう準備を進めているところです (開始時期未定)。

放射線治療科にご紹介頂いてからの手順としては、初回受診を受けてから、治療の準備としてCT撮影と固定具の作成を行います (MRIやPET等を追加検査として行うこともあります)。その後、コンピュータで治療計画の作成と機器の検証を行い、約1週間後に治療を開始します。治療期間は、頭頸部腫瘍の場合1日~数日、肺腫瘍の場合は4日間が主な候補です (病気のタイプや病変の部位・サイズ等により個人差があります)。治療期間中は原則入院で治療を行います。照射されている間は、痛い・熱い・眩しいなどの自覚症状はほとんどの場合ではありません。1回の治療にかかる時間は頭頸部腫瘍では約30分前後、肺腫瘍では約40~60分程度です。その間、治療のテーブルの上に仰向けで動かずにいて頂く必要があります。治療の途中でお休みを置き、再開することも可能です。放射線治療の特性として、治療の回数が終わった時に病変が消えてなくなっていることはありません。数か月ごとの画像検査で徐々に病変の縮小を経過観察し、さらに数年をかけて再発や転移など新たな病変がないか、また治療したことによる副作用は出現しないかを確認する必要があります。

がん患者さんに対する当院の放射線治療は、強度変調放射線治療 (IMRT) を含む従来のリニアック装置を用いた治療に、サイバーナイフを用いた定位放射線治療が加わることで、より適応が拡大したと考えています。放射線治療科では、患者さんの病状や全身状態、ご本人のご意向などを総合的に検討し、どのような放射線治療が最も適しているか相談させて頂いています。当院のサイバーナイフに関する情報は適宜ホームページでも公開・更新しております (「前橋赤十字病院 サイバーナイフ」と検索して下さい)。

もしサイバーナイフを含む放射線治療についてご相談がある場合には、放射線治療科までお気軽にお問い合わせ下さい。



放射線治療センターのスタッフ (筆者: 後列左から3番目)

# 特集『食べることってじつは大切なんです』

前橋赤十字病院では、毎日チームで入院患者さんに栄養管理やお口のケアを行っています。そのチームが「Nutrition Support Team(栄養サポートチーム)」、通称「NST」です。

看護師さんだけでなく、管理栄養士や歯科衛生士、薬剤師、主治医、歯科医師と一緒に力を合わせて取り組んでいます。手術後や化学療法などの治療を受ける患者さんを中心に栄養状態を観察し、口内のケアはもちろん口のまわりの筋肉を鍛えたり、食欲のない栄養不足の患者さんには点滴やチューブによる栄養管理をすすめています。



## なぜ、食欲のない患者さんに栄養摂取をすすめるのか

点滴で栄養を摂取するよりも、チューブ等を用いて胃の中に食べ物を入れて腸を使うことによって、免疫力が高まり、合併症や感染症にかかりにくくなるのです。

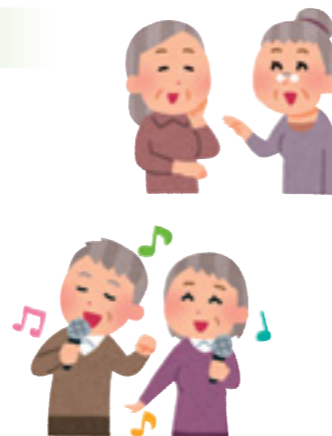
## チームの気持ち

「食べる＝生きる」。患者さんには美味しいものを口から食べることで、味覚の楽しさを感じて元気になってほしいと強く願っています。元気になりたいと強く思う患者さんの意思をサポートできるチームでありたいと思って活動しています。

## お口がいつまでも健康であるために

- ①よく話すこと
- ②よく笑うこと
- ③よく歌うこと

口の筋肉は年齢とともに衰えやすい部分です。日頃から口の筋肉を意識することで、誤嚥の防止や丈夫な歯に繋がります。口の筋肉が発達するだけでなく、日々の呼吸も鍛えられる一石二鳥な方法ですので、ぜひトライしてみてください！



## 看護師さんからのマメ知識

『食べないから入れ歯を入れない』というのはおすすめできません…少しの間でも入れていないだけで、口の筋肉が衰え入れ歯が合わなくなってしまうのです。食べていなくても、歯磨きをして口内の血行を良くし、入れ歯を入れておくことが美味しくご飯を食べられる健康なお口の維持に繋がります！



3月12日 17:30 ~ 【講堂】NST フェスティバル開催！  
栄養に関するお祭りです！

# 病児・病後児保育はじめました！

2018年6月の病院移転に伴い、病児・病後児保育事業を開始しました。病児・病後児保育で働く看護師さんにお話を伺いました。

## ● 病児・病後児保育とは？

風邪などを引いてしまって、保育園や学校に行けないお子様をお預かりし、保育士と看護師が看病・保育するところです。解熱をして完治するまでのお預かりができます。定員は1日4名、お預かりできるのは生後8週間からおおむね9歳までで、現在1か月に30人前後のお子様を預かっております。

## ● どんな人が利用できるのですか？

前橋在住・在勤の保護者のお子様を預かることができます。また、仕事をしている方に限らず学生をしている方のお子様もお預かりできます。

## ● 病児・病後児保育を利用するメリットはありますか？

多くの保育園では、37.5℃以上の熱があると保護者の呼び出しがあります。どうしても仕事を抜けることが出来ない方は病児病後児保育を利用することで、安心して仕事ができます。

## ● メッセージをお願いします

「子どもの熱は下がったけれど、保育園に行かせたらぶり返すかな」「今日はどうしても仕事を休むことが出来ないな」「他に子どもを見てくれる人がいない」など様々な不安を抱える方にぜひ利用していただきたいです。病児・病後児保育をよろしく願いいたします！

利用料・お預かり可能な病気等、詳しい情報は前橋赤十字病院ホームページまたは前橋市のホームページをご確認ください。





# やなぎさわファミリークリニック

前橋市朝倉町893-2  
TEL.027-265-0050

今回は朝倉町にて開業されている「やなぎさわファミリークリニック」を訪問し、院長の柳沢三朗先生にお話を伺いました。



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 8:30 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●	休
午後 14:30 ~ 18:30	●	●	休	●	●	休	休

## 【特徴】

当院はH29年2月に前橋市朝倉町に開院しました。場所は前橋工科大学の北東、前橋協立病院の南西に位置しています。移転した前橋赤十字病院からとても近く、車で5分の距離です。お子様からご高齢の方まで安心して受診できる地域のかかりつけ医を目指して医院名に「ファミリークリニック」という名称を入れました。

院長は生まれ育った前橋に恩返しをするためにこの地に開業しました。専門は循環器内科（心臓血管内科）で、糖尿病や小児科にも力を入れております。総合内科専門医の資格も有し、専門分野に関わらず広く対応が可能です。体調に不安を感じた方や健康管理など何でもお気軽にご相談ください。スタッフ一同心よりご来院をお待ちしております。

## 【柳沢先生の横顔】

### Q 1. 医師になったきっかけは何ですか？

☆特にこれといったきっかけはありません。親族にも医療関係者は一人もいません。医学部が難関だと言われていたため、そこにチャレンジしていく中で自然と医師を志していました。

数ある診療科の中でも循環器内科（心臓血管内科）を選択したのは、救急車で来院した患者様の診断から治療、さらには退院後の外来まで、自分自身が責任を持って関わっていける分野であると考え選びました。

### Q 2. 医師になって良かったことは何ですか？

☆患者様の人生に関われることと思っています。

病気になることは人生の一大事であることも少なくありません。そこに関わらせて頂き、身体を治療するだけでなく、心に寄り添うことも医師の大切な役割と思っています。

### Q 3. 勤務医から開業医となって、何が変わりましたか？

☆H31年2月で開業して2年が経ちますが、日々勉強することばかりです。一番変わったことは責任感です。語弊はあるかもしれませんが、勤務医時代は患者様は病院を選び受診して下さいました。今は自分自身を選んで頂けるかが日々問われているように思います。病気を治ささえすれば良いわけではありません。治療を通じていかに患者様の心に寄り添えるかを深く考えるようになりました。

### Q 4. 普段の診療で心掛けていることは何ですか？

☆患者様の気持ちを出来る限り理解したいと思っています。患者様は様々な不安を抱えて受診していると思います。病気に対する不安、薬や治療に対する不安、金銭面の不安もあるかもしれません。医師には伝えることも多いと思います。なるべく患者様の声に耳を傾け、その不安を理解し、一人ひとりに合った最善策と一緒に考えていきたいと思っています。

### Q 5. クリニックの大切にしていることは何ですか？

☆「世界一優しいクリニック」を目指しています。笑われるかもしれませんが決して冗談ではありません。これは私を含めスタッフ一同で一番大切にしているモットーです。

### Q 6. 趣味は何ですか？

☆残念ながら今は趣味はありません(笑) 趣味ではありませんが、家族と過ごす時間が一番の癒しになっています。とても大切な時間です。

## 【最後に】

明るく、温かい雰囲気の中、「世界一優しいクリニックを目指す」という熱い想いを伺いました。

柳沢先生、スタッフの皆様お忙しい中ご協力頂きありがとうございます。

(文責：地域医療連携課 高橋・山上)

# 外来担当医一覧表 (1)

2018年11月1日現在

科別	月	火	水	木	金
糖尿病・内分泌内科	午前	初診 上原 豊	石塚 高広		末丸 大悟
	午後	再診予約のみ 末丸 大悟	上原 豊	石塚 高広	上原 豊
リウマチ・腎臓内科	午前	初診 野島 美久	本橋 玲奈		野島 美久
	午後	再診予約のみ	金谷 あずさ	半田 広海	本橋 玲奈
血液内科	午前	初診 小倉 秀充		野口 紘幸	長坂 伊左男
	午後	再診予約のみ 野口 紘幸	小倉 秀充		野口 紘幸
精神科	午前	小保方 馨	小保方 馨	小保方 馨	小保方 馨
	午後				
神経内科	午前	針谷 康夫	水島 和幸	青木 薫/東 裕美子	水島 和幸
	午後		針谷 康夫 (物忘れ) (予約)		針谷 康夫/岡 大典
呼吸器内科	午前	初診 滝瀬 淳 堀江 健夫 (睡眠時無呼吸 第4週のみ)	村田 圭祐	蜂巢 克昌	武井 宏輔
		再診 武井 宏輔	堀江 健夫/土屋 卓磨	滝瀬 淳/村田 圭祐	蜂巢 克昌
	午後	堀江 健夫 (睡眠時無呼吸 第4週以外)		堀江 健夫 (睡眠時無呼吸)	
消化器病センター	消化器内科	午前 高山 尚/深井 泰守 阿部 貴紘	新井 弘隆/山崎 節生 豊田 満夫	高山 尚/鈴木 悠平 関谷 真志	新井 弘隆/佐藤 洋子 滝澤 大地
	午後		飯塚 賢一		阿部 毅彦
外科	午前	荒川 和久/本多 良哉	宮前 洋平/清水 尚	荒川 和久/宮崎 達也 星野 万里江/黒崎 亮	矢内 充洋
	午後	再診予約のみ 荒川 和久/本多 良哉	宮前 洋平/清水 尚	宮崎 達也/星野 万里江	矢内 充洋
乳腺・内分泌外科	午前		池田 文広 (乳腺) 長岡 りん (乳腺)		池田 文広 (乳腺) 長岡 りん (乳腺)
	午後	再診予約のみ	池田 文広 (乳腺) 長岡 りん (乳腺)		池田 文広 (乳腺) 長岡 りん (乳腺)
心臓血管内科	午前 (初・再診)	小暮 真也 工藤 廣大	丹下 正一/佐々木 孝志	佐鳥 圭輔 星野 圭治	庭前 野菊/坂井 俊英
	午後 (特殊外来)		第1・2週 デバイス外来 第3・4週 ベースメーカー外来		第1・2週 デバイス外来 第3・4週 ベースメーカー外来
小児科	午前	清水 真理子/齊藤 真規	溝口 史剛/杉立 玲	清水 真理子	松井 敦/生塩 加奈
	午後 (専門外来)				松井 敦 (血液) 乳児健診 懸川 聡子 (腎臓)
整形外科	午前	外傷センター (紹介・再診)	浅見 和義・担当医 (交代制)	伊藤 俊介	浅見 和義
		手外科センター (紹介・再診)		内田 徹	岡田 純幸
		脊椎センター (紹介・再診)		反町 泰紀・関 隆致	
	午後	関節外来 (紹介・再診)			山本 哲生
午後	脊椎センター (再診)	反町 泰紀・関 隆致			反町 泰紀・関 隆致
午後	学童外来 (再診)		担当医 (交代制)		
形成・美容外科	午前	林 稔 (初診) 濱田 泰志 (再診) 頌彦 尚 (処置)		(処置) 林、頌彦、藤橋 (外来手術)	林 稔 (初診) 藤橋 政堯 (再診) 頌彦 尚 (処置)
	午後	頌彦 尚 (予約のみ) 林 稔 (第1、2週再診第3週 装具外来) 濱田 泰志 (外来手術)	浜島 昭人 (第2週) (再診) 佐々木 淑恵 (第4週) (再診) メディカルメイク外来		レーザー 頌彦 尚 (第3週) 藤橋 政堯 (第4週)
脳神経外科	午前	初診 担当医	大澤 祥	宮崎 瑞穂	向田 直人
	午後	再診予約のみ 朝倉 健	川島 隆弘		宮崎 瑞穂
	午後	特殊外来 宇部 弘子 (心理 午前)	木村 真依子 (心理 午後)	木村 真依子 (心理 午前)	木村 真依子 (心理 午前)

# 外来担当医一覧表 (2)

2018年11月1日現在

科 別		月	火	水	木	金	
呼吸器外科	午 前	上吉原 光宏 (再診)	上吉原 光宏 (初診・再診 第2・4週) 井貝 仁 (初診・再診 第2・4週)	(急患診察のみ)	井貝 仁 (初診・再診) 大沢 郁 (再診)	上吉原 光宏 (初診) 井貝 仁 (初診・再診)	
	午 後	上吉原 光宏 (初診・再診 毎週) 吉川 良平 (再診)	(急患診療のみ)		矢澤 友弘 (再診)	(急患診療のみ)	
心臓血管外科	午 前			栗田 俊之		栗田 俊之	
	午 後						
皮膚科	午 前	服部 麻衣	大西 一徳	(手術)	大西 一徳	服部 麻衣	
泌尿器科	午前	初診	久保田 裕 (隔週) 中嶋 仁 (隔週)	(事前予約・初診のみ)	松尾 康滋 中嶋 仁 (隔週) 松田 裕美 (隔週)	鈴木 光一 (隔週) 松田 裕美 (隔週)	(事前予約・初診のみ)
		再診	鈴木 光一		松田 裕美 (隔週)	久保田 裕	
	午後	(検査)	(手術)	(検査)	松尾 康滋 (小児泌尿器) (二分脊椎 第3週)	(手術)	
産婦人科	午前	婦人科	塚越 規子 (予約のみ)	萬歳 千秋 (予約のみ)	村田 知美 (予約のみ)	平石 光 (予約のみ)	大澤 稔 (予約のみ)
		産科	助産師外来	妊婦健診	助産師外来	妊婦健診	妊婦健診
	午後	塚越 規子 (再診予約のみ) 乳房マッサージ 妊娠と薬外来 (第1・ 3・5週予約制) (第2・4週手術)	曾田 雅之 (中高年) (予約のみ)	乳房マッサージ (手術)	(1ヶ月健診)	乳房マッサージ (手術) 大澤 稔 (予約のみ) (骨粗鬆症外来・漢方外来)	
眼科	午 前	鈴木 康太	鈴木 康太	鈴木 康太	鈴木 康太	鈴木 康太	
	午 後	特殊外来 ・鈴木 康太 (第2・4週)	(手術)	特殊外来 ・鈴木 康太 ・戸所 大輔	(手術)	特殊外来 ・鈴木 康太 (第2・4・5週)	
耳鼻咽喉科 (初診完全紹介)	午前	初診	星野 竜	萩原 弘幸	(手術) (急患診察のみ)	二宮 洋	
		再診	(手術) (急患診察のみ)	二宮 洋		星野 竜	萩原 弘幸
	午後		(再診・予約のみ) 二宮洋/萩原弘幸/ 星野竜	(再診・予約のみ) 二宮洋/萩原弘幸/ 星野竜		(再診・予約のみ) 二宮洋/萩原弘幸/ 星野竜	
リハビリ テーション科	午 前	大竹 弘哲 東 裕美子	大竹 弘哲 東 裕美子	大竹 弘哲	大竹 弘哲 東 裕美子	大竹 弘哲 東 裕美子	
	午後		大竹 弘哲 東 裕美子	大竹 弘哲 東 裕美子	大竹 弘哲 東 裕美子	大竹 弘哲 東 裕美子	
放射線診断科	午 前	森田 英夫	森田 英夫	森田 英夫	森田 英夫	森田 英夫	
放射線治療科	午 前	清原 浩樹 (新患・再診)	清原 浩樹 (治療患者・再診)	岩永 素太郎 (新患・再診)	清原 浩樹 (新患・再診)	岩永 素太郎 (新患・再診)	
	午後	清原 浩樹 (再診)	清原 浩樹 (治療患者・再診)	岩永 素太郎 (再診)	清原 浩樹 (再診)	清原 浩樹 (再診)	
歯科口腔外科	午前	池 嘉子 (初診)	(再診)	(手術)	池 嘉子・伊藤 佑里子 (初診)	伊藤 佑里子 (初診)	
	午後		(手術・再診)	(手術・再診)		(手術・再診)	(手術・再診)
総合内科	午前	休診中	休診中	休診中	休診中	休診中	
	午後	休診中	休診中	休診中	休診中	休診中	
感染症内科	午後		林 俊誠 (第4週は 急患のみ)				
栄養サポート外来	午後			荒川 和久 (第2・3・4・5週)			
緩和ケア外来	午後		塚越 規子	黒崎 亮	塚越 規子		

※セカンドオピニオン外来を行っております。(料金30分につき5,400円 要予約)  
予約・お問合わせは「地域医療連携課」まで TEL.027-265-3333 (代)



〒371-0081 前橋市朝倉町389番地1  
TEL.027-265-3333 FAX.027-225-5250  
ホームページ <https://www.maebashi.jrc.or.jp/>  
Email: [maeseki@maebashi.jrc.or.jp](mailto:maeseki@maebashi.jrc.or.jp)

事務局 総務課  
編集責任者  
事務部長 関根 晃

※最新の情報につきましてはホームページをご覧ください。  
<https://www.maebashi.jrc.or.jp/>

広報・ホームページに関するご意見  
ご感想がありましたらお知らせください。



■診療受付/午前8時30分~11時  
■診療開始/午前9時  
■休診日/土曜日・日曜日・祝日  
年末年始(12/29~1/3)・創立記念日(3/23)